

お口の健康情報室

花粉症のシーズンに入りました。毎年、症状に悩まされている人も多いのではないのでしょうか。今回は、アレルギー性鼻炎や花粉症といったアレルギー疾患の治療法の一つ「舌下免疫療法」を紹介します。

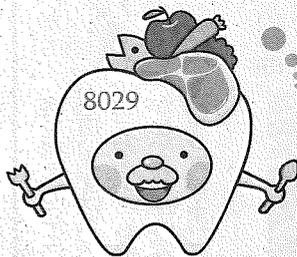
この治療法では、花粉やハウスダストなどのアレルゲン(アレルギーの原因物質)を舌の裏側に垂らしたり、錠剤として投与したりして、体を

花粉症に「舌下免疫療法」

花粉の成分に慣らします。注射が要らず、患者が自宅で簡単にできるのが特徴です。定期的に行ってアレルゲンの投与量を徐々に増やすことで、症状の改善が期待できます。特定のアレルゲンに症状が出る患者に推奨されることが多く、軽度か中等度の場合に効果が高いとされています。ただし、重度や他の健康上の問題を抱えている場合は、医師の適切な指導のもとで検討する必要があります。歯科治療でアレルギー反応が高まることもあり、療法や治療計画の調整を要する場合もあります。

歯科医師と免疫療法の担当医師が連携し、患者の健康状態を考慮した治療計画を立てることが大切です。治療中に不安や疑問が出てきたら、遠慮せずに専門の医師に相談してください。

(千葉県歯科医師会)



「8029運動」PRキャラクター もぐじい